

市民が主役！躍動するまち 多治見

たじみすと

Tajimist

7

2025

No.2390

令和7年7/1 発行

広報たじみ



特集

未来につながる公共交通



第7回 フォトコンテスト 入賞作品紹介

問 秘書広報課
☎ 22-1372



撮影者 

tajimi100kさん

撮影場所

土岐川

令和6年11月1日～令和7年1月5日
までの期間で実施をした第7回フォト
コンテストの入賞作品を1作品ずつ
フォーカスして約1年にわたって紹介し
ていきます



撮影者からのひとこと

「歩いて撮る、撮って歩く」をスローガンに、多治見「写ん歩」を楽しんでいる自称「たじみフォトウォーカー」です。土岐川も写ん歩コースの一つで、季節の変化やイベントを撮っています。「ランタン祭り」があると耳に挟んで、土岐川に夜写ん歩に出かけ、思い出に残る写真を撮ることができました。多治見の風景の発見！発信！から地域の交流！へ

2025

7

CONTENTS もくじ

- 02 - フォトコンテスト入賞作品紹介 たじみだから
- 03 - 多治見市男女共同参画推進週間／
社会を明るくする運動
- 04 - 〔特集〕未来につながる公共交通
- 08 - 美術・文化情報／生活情報
- 14 - 土岐川観察館へ行こう／地球村へ行こう など
- 18 - 市民が主役！躍動するまち 多治見(各部の組織目標)
- 20 - 監査結果 など
- 22 - 健康情報／スポーツ情報 など
- 24 - 休日開庁／し尿処理 など
- 25 - 相談窓口／定期健診
- 29 - 夜間休日当番医 など

- 30 - 地域力／青と緑の物語
- 31 - 市民病院だより／教育最前線
- 33 - マイタウンホットニュース
- 34 - バロー文化ホール情報



今月の表紙

市内の基幹交通である路線バス(東鉄バス)の運転士さんと乗客の方を撮影させていただきました。

今回の特集では市の公共交通を紹介しています。

「男女共同参画推進条例」制定から20年 ～7月1日～7日は、多治見市男女共同参画推進週間です～

市が平成17(2005)年7月に「多治見市男女共同参画推進条例」を制定し、今年で20年を迎えます。

条例では「市民一人ひとりがお互いを大切に、性別にかかわらず、個性を輝かせて生き生きと暮らすことのできる社会の実現」を目指し、市、事業者、保育、教育関係者がどんな取り組みをすべきか定めています。

近年、DV(ドメスティックバイオレンス)、性の多様性、ストーカー行為、孤独・孤立対策など、新たな女性支援の強化が課題とされています。性別に関係なくすべての人が自分の希望するワーク・ライフ・バランスで安心して暮らせる社会づくりを実現するために、それぞれの立場でできることを考えましょう。

Q. 男女共同参画とは？

性別に関わらず、意思決定過程の中心に加わるという意味が含まれています。男女共同「参加」ではなく、男女が対等な立場に立ち、互いに協力し、いきいきとした社会をつくっていくという基本認識が「男女共同参画」にはあります。

Q. 誰が何を決めているのですか？

市が市民や男女共同参画推進審議会の意見を聴いて、「たじみ男女共同参画プラン」に基づいて10年間の計画を作り、その活動に基づいて事業を進めています。今は第3次の活動に取り組んでいるところです。

Q. 市民は何をすればいいですか？

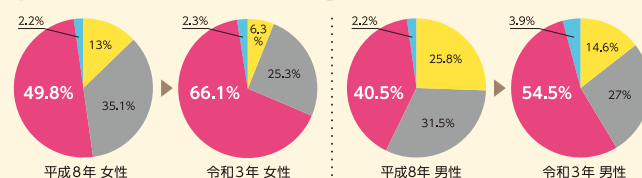
男女共同参画社会の推進や市の実施する施策に協力してください。市では5年に1回、1,000人を対象に市民意識調査を行っています。次回は令和8年度に実施します。

市民意識調査の結果を比較することで、市民の意識が変化している様子がわかります。

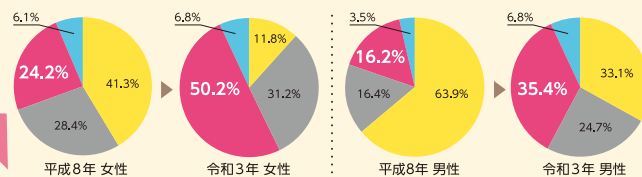
平成8年の調査と、令和3年の調査を比較

■ そう思う
■ どちらともいえない
■ そうは思わない
■ そのほか

①「男性は仕事、女性は家庭」



②「男の子は男らしく、女の子は女らしく子どもを育てる」



条例制定20年記念講演会開催決定

日時 11月24日(月・振休) 13:30～15:00 講師 小島慶子氏(エッセイスト、メディアパーソナリティ、昭和三女子大学現代ビジネス研究所特別研究員)
場所 パロー文化ホール ※詳細は後日発表予定



男女共同参画QR
詳細はホームページから

第75回 社会を明るくする運動

～7月は社会を明るくする運動強調月間・再犯防止啓発月間です～

問 多治見保護区保護司会(多治見更生保護サポートセンター) ☎51-1881

「社会を明るくする運動」とは？

「社会を明るくする運動」～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。市では社会を明るくする運動(社明運動)を推進するため委員会を設置しています。

セレモニー

日時 7月6日(日) 9:30～10:00
場所 駅北庁舎 東玄関屋外広場

関連事業

- ①「わたしの主張大会」に協賛、「社会を明るくする運動賞」を授与
- ②更生保護女性会が市内の中学校を訪問し、中学校3年生に手作りの押し花しおりを贈呈
- ③市内小中学校での「薬物乱用防止出前講座」実施など



更生ペンギンのホゴちゃん和サラちゃん



運動への支援、参加はこちらから



特集

未来につながる公共交通

◆ まずは1度、バスを利用してみませんか ◆

現在市内の公共交通について「バスの本数が少ない」「家の近くを走る路線がない」などの声が聞かれます。運転士不足という社会背景もあり、公共交通を取り巻く状況は大変厳しいものです。この状況を打破するために、まずはバスを利用する人が増えることが重要です。皆さんに積極的に公共交通を利用いただくことが、市の公共交通の未来につながります。お出かけに1度、バスを利用してみませんか。

問 都市政策課 ☎22-1392



多治見市地域公共交通会議会長
中部大学 工学部 都市建設工学科
教授 磯部 友彦 氏

地域の交通のあり方を考えるヒントとは

地域の交通のあり方を考えるヒントとして「共創」という言葉があります。地域住民、地元企業、行政などが地域に関する課題を共有し、その解消に向けてさまざまなアイデアを出しあい、自発的な行動を起こすことです。地域の交通システムの状況は多様であり、交通をする人も多様です。交通・移動に対する悩みは個人ごとであり「自分には対

岸の火事に過ぎない」という考えはやめましょう。地域での助け合いの仕組みを工夫していただきたいです。具体的には、交通事業経営・乗務員確保への支援、公共交通優先の走行空間確保に加えて、この地域に公共交通が不可欠であるという機運向上も有効です。地域の皆さんでこれらを進めていきましょう。もちろんあなたも含めて。



たじみの公共交通

こうきょうこうつう



地域あいのリタクシー



たじみよぶくるバス
(デマンド型バス)

【基幹交通】

- 鉄道 (JR 中央線・JR 太多線)
- 路線バス (東鉄バス)



【生活交通】

- 主なバス停
- ききょうバス中心市街地線
- 自主運行バス諏訪線
- バスタク
- 地域あいのリタクシー
- デマンド型バス
- たじみよぶくるバス
- ここけいバス

凡例

※地域あいのリタクシーの範囲は目安です。
詳細は各運行団体へお問い合わせください



バスタク



路線バス (東鉄バス)



ききょうバス中心市街地線
(オリベ観光ルート)



ききょうバス中心市街地線
(坂上ルート)



ききょうバス中心市街地線
(前山ルート)



ききょうバス中心市街地線
(宝町ルート)



自主運行バス諏訪線



ここけいバス
(デマンド型バス)



たじみよぶくるバス
(デマンド型バス)



0 0.5 1 2 3 4 5 km

多治見市には
いろいろな
公共交通機関
があります。

都市政策課作成 (令和7年6月時点)

利用してみませんか

問 都市政策課 ☎22-1392

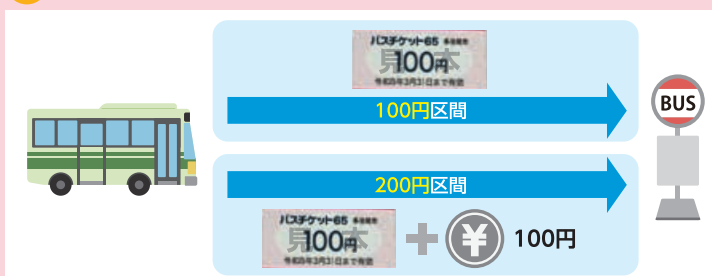
バスチケット65を支給しています

65歳以上の市民の皆さまに市内のバスで使えるバスチケット6,000円分を支給しています。1乗車ごとに、平日は1枚、土、日、祝日は2枚使用できます。

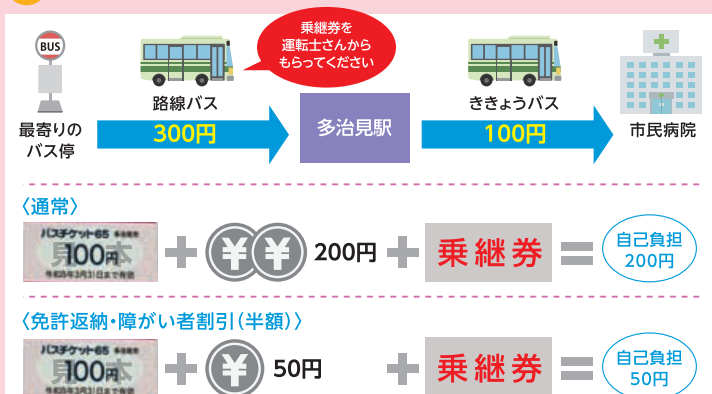


バスチケット65の使い方

1 通常（平日の場合）



2 路線バスからききょうバスに乗り継ぎした場合



バスの乗り方教室の開催

都市政策課では、バスの乗り方や多治見市内の公共交通利用に関する各種割引制度を知る公共交通機関の使い方教室を実施しています。地域に出向きわかりやすく説明します。サロンや老人クラブなど団体からの依頼をお待ちしています。



▲都市政策課の職員によるバスの乗り方教室の様子

「たじみの公共交通」展示中

市内の公民館（一部除く）、交流センターを巡回する形で公共交通についての展示を実施中です。



▲根本交流センター



◀池田町屋公民館

バスチケット65で冒険しよう

高齢者の免許返納後の生活

高齢者の方と免許の返納についてお話した時に、車を手放した後、病院や買い物はどうすればよいかと聞かれたことがありました。往診、通信販売や訪問販売など、案内できる内容は限られていて、車のない生活は家から出ない生活を助長してしまうのでは、と心配になりました。

バスチケット65がバス利用を後押し

バスチケット65の支給は、バスに乗り慣れない人の利用を後押しし、車を手放しても自由に外に出かけて生き生きと暮らしていただける良い取り組みだと思い、地域の高齢者のサロンで「バスに乗ってみんなで出かけてみない?」と声を

かけるようになりました。実際に今、サロンのメンバーで、土岐のイオン行きのバスに乗ってみようと計画が持ち上がっています。目の検査のため、バスを初めて使ったら便利だったとの感想も聞かれました。

地域包括支援センターとしての取り組み

フレイル予防*の取り組みはもちろん、今後も参加する皆さんが自主的に計画してワクワクドキドキするような体験ができるように一緒に歩めたらと考え、日々活動しています。

※フレイル予防 加齢とともに心身の機能が低下するのを遅らせたり、進行を抑えたりする対策



精華地域包括支援センター
大内さん

車の運転に
不安を感じている方へ



公共交通機関を

運転免許証自主返納割引制度

運転免許証自主返納で路線バス、
ききょうバス、タクシーなどの
公共交通の運賃が割引になります。



Ⓜ 自主返納割引対象

65 バスチケット65の利用可

障 障がい者割引対象

市外・市内主幹
路線を結ぶ

路線バス(東鉄バス) Ⓜ 65 障

基幹的な役割を担う路線バス

お得情報

- ・フリー定期券(通勤用・通学用)
- ・回数券:10枚分の金額で11枚綴り
- ・一日乗車券:1日乗り放題



JR中央線・JR太多線

広域的なネットワーク形成を担う路線

お得情報

- ・青空フリーパス:土、日、祝日
- JR東海の一部区間が一日乗り放題



路線バスが走らない
エリアの路線を結ぶ

①ききょうバス・②諏訪線 Ⓜ 65 障

- ①中心市街地を運行するうながっぱが目印のバス
(坂上、前山、宝町、オリベ観光ルート)の4路線)
- ②三の倉、諏訪方面を運行するバス

お得情報

- ・一乗車100円~200円(諏訪線を除く)
- ・回数券:10枚分の金額で11枚綴り
- ・一日乗車券:1日乗り放題
- ・路線バスから乗り継ぐ際は「乗継券」を発行



バスタク Ⓜ 障

郊外と総合福祉センター間で「旭ヶ丘・
小泉ルート」と「姫・大針ルート」を運行(予
約制)

お得情報

- 一乗車300円
- ・障害者手帳、運転経歴証明書を
提示すれば半額



目的地と自宅を結ぶ

たじみよぶくるバス・ここけいバス 65

AIデマンドバス(予約制)と巡回型バス(予約不要)
が運行。古虎溪駅、市之倉、小泉・根本・池田地区を巡
回。6月から大畑町大洞・西仲根・赤松エリアと、池田
町・喜多町エリアでの運行をスタート。

お得情報

- ・デジタル回数券:10枚分の金額で
11枚綴り(有効期限1年間)
- ・同乗者割引:2人目以降は半額
(AIデマンドバスのみ)



タクシー Ⓜ 障

ドアtoドアで細やかな移動をカバー。東鉄タクシー、
多治見タクシー(株)、近鉄東美タクシー(株)が運行。タク
シー配車アプリ「タクシーGO」でも配車予約可能。

PICK UP!

地域あいのりタクシー Ⓜ 障

地域であいのりを促進し、移動を支援す
る取り組み。基本はあいのりですが、一人
でも利用が可能。利用者は一定金額(300
円以上)を負担し、タクシー運賃と利用者
負担額の差額を区や自治会と市が負担。
各地域で運営方法を決定しており、運賃、
運行ルートは地域によって異なります。自
宅への送迎ができます。現在は市内16地
区で運行中。



《団体募集中》

区や自治会単位での導入が
必要です。導入を検討している
自治会などにご連絡ください。



東鉄バス運転士
片山さん

20歳のバス運転士さんも活躍中

お客様の日常を支える役割を担うことに誇りを感じています。

「いつもありがとう」「助かります」「頑張ってるね」と
いった感謝の言葉をいただくことがあり、大きな
やりがいにつながっています。

また、さまざまな世代のお客様との出会いも魅力

です。人生の先輩方から学ぶことや、子どもたちの
笑顔や手を振る様子を見ることで、自分自身も成長
できます。未熟な部分もありますが、お客さまの安全
と快適な移動を第一に考え、この地域に貢献できる
バス運転士を目指して日々精進していきます。



つくることをつづけること 2

展覧会「ishokenの造形 やきものの現在2025」の関連催事として、シンポジウムを開催します。

日時 8月3日(日)10:30～

モデレーター 林 いづみ 氏
(岐阜県現代陶芸美術館 学芸員)

登壇作家 打田 翠 氏、ナカヒラ アンディ 氏、
榎原 太郎 氏

申込方法 電話またはホームページから

場 申 問 文化工房ギャラリーヴォイス
☎23-9901

「戦後80年 代用品と統制品
- 美濃焼から平和を考える -」

戦後80年目を迎えた今年、戦時中に使用された代用品や統制品を展示します。

日時 ～8月31日(日)まで 9:00～17:00

入館料 一般320円

場 問 美濃焼ミュージアム
☎23-1191



手りゅう弾▶
美濃焼ミュージアム蔵



こども・やきもの創造ワークショップ

日時 7月25日(金)、28日(月)、29日(火)、
8月19日(火) 14:00～16:00(全4回)

場所 文化工房ギャラリーヴォイス

対象 小学3～6年生

講師 土と炎愛好会実行委員会会員・陶芸作家

定員 15人 ※応募者多数の場合は抽選

持ち物 タオル、汚れてもよい服装

申込方法 7月13日(日)16:00までに電話、FAXまたは窓口へ

申 問 産業文化センター ☎25-3111 FAX 25-3231



第83回多治見市美術展作品募集

対象 ①一般の部(中学生以上)

②子どもの部(市内に在住、在学、在園または市内の教室などに在籍する3歳児～中学3年生)

作品種類 ①日本画、洋画、工芸、彫塑、写真、書道、デザイン

②絵画デザイン、書半紙、書条幅

出品料 ①一般1,000円、中高校生500円 ②無料

作品搬入 ①10月21日(火)13:00～18:00にバロー文化ホールへ

②9月25日(木)～10月4日(土)9:00～17:00にヤマカまなびパーク5階へ

申込方法 ①9月14日(日)～28日(日)

9:00～17:00に募集要項にある出品票をヤマカまなびパーク5階受付またはバロー文化ホール事務所へ
※事前申込制(郵送での申込可)、搬入日の受付はできません

②搬入日にその場で

※募集要項と申込書は7月27日(日)からヤマカまなびパーク、バロー文化ホール、各市立公民館で配布

美術展開催

日時 10月24日(金)～26日(日)

9:00～18:00 ※最終日は16:00まで

場所 バロー文化ホール

問 学習館 ☎23-7022

陶製「風鈴」を作ろう

涼やかな音色が心地よい、陶製風鈴を手作りしませんか?好きな形を作り、自由に色塗りをする全2回の講座です。親子での参加も大歓迎です。

日時 8月8日(金)まで毎日開催中 ※火曜定休

①10:00～ ②11:00～ ③13:00～ ④14:00～

⑤15:00～ ※各枠6人まで

参加料 2,200円/点 **持ち物** ハンカチ、タオル

申込方法 電話またはホームページから

場 申 問 安土桃山陶磁の里ヴォイス工房
☎25-2233



意匠研 セラミックスラボ前期制作展

第23期セラミックスラボ研究生による展覧会を開催します。

日時 7月25日(金)～27日(日)9:00～17:00

※会期中は無休

場 問 陶磁器意匠研究所 ☎22-4731



「めぐる 植物のかたち」展

すすぎ、稲、麦、麻を利用した豊かな造形について、茅葺屋根の文化を中心に、鑑賞・体験していただく企画展を開催します。会期中には講師に茅葺職人を迎え、親子を対象としたワークショップを開催します。

日時 7月22日(火)～12月19日(金)9:00～17:00

※土日、祝日休館

特別開館 7月27日(日)、9月6日(土)、12月7日(日)

場 問 文化財保護センター ☎25-8633

